

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はれやか		
○保護者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2026年1月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025年12月15日		～ 2026年1月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・他の事業所にはない「日常生活スキル」に特化している事	・児童に定着するよう、繰り返し促すことにより、能力の獲得や向上に努めている。 ・活動以外でも日頃から日常生活に係る行動を促している ・活動内容が重ならないよう、工夫している。 ・児童が自宅でも出来るよう、身近なものを利用し工夫しながら活動を行っている。	・さらに児童を知るために日々児童とのコミュニケーションを取る ・個々に難易度を調整し小集団に分けるなど、どの児童でも取り組めるよう、配慮している。
2	・家庭支援(保護者相談)に力を入れている	・保護者さまからの相談だけではなく、こちらから相談の場を提案する。 ・児童の相談のみではなく、ご家族全体での問題点に対し、相談支援を行っている。	・必要と判断した場合、区や学校、他事業所と連携を図り、横のつながりを意識した支援を行っている。
3	・毎日の活動の中に「個別活動」と「集団活動」を行っている。	・「個別活動」に関して、個々の課題に焦点をあわせ、保護者さまとも打ち合わせを行った上で支援を行っている 個別活動では個々の能力に合わせた「はれやか独自の課題」を用意している。 ・「集団活動」に関して、集団の中での課題に焦点を合わせ、保護者さまにも打ち合わせを行ったうえで支援を行っている。	・6時間授業等にて下校が遅くなり、児童に個別活動の時間が設けられない際は自由時間などを利用して取り組んでいただいている。
4	・宿題や個々に合わせた課題にて「学習支援」を行っている。	・落ち着いた学習に取り組めるような環境づくりに取り組んでいる。 ・毎回違う職員が支援を行い、違う視点での気づきを見つけ、職員間で共有する事により、次回の学習に繋げている。	・意欲的に取り組めるよう、個々の課題内容を工夫し、楽しく取り組めるようにしている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所の広さ	・実際の広さ	・活動内容により区画を分け、活動に取り組んでいる。 ・小集団に分けた活動に取り組んでいる。 ・近くの公園を活用した活動に取り組んでいる。 ・設備の配置換えを検討している。 ・整理整頓を徹底し、スペース確保に努めている。
2	・毎日の活動の中に「個別活動」と「集団活動」を行う為、児童が自由に遊ぶことのできる「自由活動」の時間が少なくなってしまう。	・学年が上がる事により5時間授業、6時間授業が増える事により活動時間に限りが出てくる。	・「個別活動」「集団活動」に児童が楽しみを感じれるような工夫をしている ・「短い時間」で「効率的な学び(支援)」ができるよう活動を工夫している。 ・活動内容の質を向上し、効率的に支援を行う。